

## 有限会社 瀬戸鉄工

魅力ある物には、どれも誕生秘話・ストーリーがあります。今回お邪魔した「瀬戸鉄工」さんには、魅力溢れる商品と共に数々の物語がありました。鉄工所なのになぜ食品製造？そこには先代社長の何事に対してもカタチに捕らわれない柔軟且つ、直向きな姿勢がありました。



有限会社 瀬戸鉄工 / 広島県呉市川尻町上畑 1068-4 電話 0823-87-3592

### 創業50周年の瀬戸鉄工 始まりはグレーチング製造から

野呂山の麓にある呉市川尻町の「瀬戸鉄工」。元は段々畑だったという傾斜地に、会社の歴史を表すかのように3つの工場がそびえ立っています。1970年創業、現在創業50周年で僥越ながらシエフと同年です。先代社長が25歳にして独立開業した鉄工所で、創業当時は大手メーカーの下請けとしてグレーチングを製造していたそうです。昭和 年頃、同町の会社から、プラスチック成型の機械を1台貸すからやってみないか」と話を持ちかけられ、スイツ



現在も製造を行っているプラスチック製造工場

チヤパネルといったプラスチック製品の製造を始める事に。後に、珍珠を入れるプラスチック容器の製造も行いうようになり、これが食品製造をはじめのきっかけとなりました。

### 大量生産を可能にした 業界初の自動焼き機械の開発に成功！

呉市広には珍珠メーカーが数社あり、全国トップシェアを誇っています。どのメーカーでも作られているのが「イカの姿フライ」。イカの姿に象った「姿づくり」を油で揚げた物ですが、製造工程が独特なんです。メーカーでイカの粉を作った後は、下請けとなる一次加工会社で「姿づくり」を製造し、またメーカーに戻してメーカーが油で揚げ、パッケージするといった工程。この「イカの姿フライ」、今でこそ機械によるオートメーションの大量生産は当たり前ですが、30年ほど前までは「姿づくり」の製造を全て手作業で行っていたそうです。どうすれば自動化できるか…。先代の社長が鉄工所で培った技術と飽くなきチャレンジ精神で、業界初の自動焼き機械の製造に成功します。この機械を製造しメーカーに販売しようとも思ったそうですが、全国トップシェアを誇る会社が呉に数社とあらば、数社に販売したらこの仕事は終わ



イカの姿フライの元となる「姿づくり」

る、ならばこの機械を使って自社で「姿づくり」を作ろう！と、自動焼き機械の特許を取り、一次加工メーカーとしての事業がスタートしました。



瀬戸鉄工が手掛ける商品を前に



瀬戸鉄工からの眺望は最高  
穏やかな瀬戸の風景が広がる



